

機械システム工学科 海洋機械コース新設

2025年4月に海洋機械コースを新設します

機械システム工学科は2025年4月から新コースを設立し、海洋機械コースと機械システムコースの2コース制となります。



新コースの特色

私立大学では数少なく、中四国唯一となる本格的な海洋・機械工学を習得して、海洋立国日本の根幹である海事産業をリードする人材を育成するコースの誕生です。卒業後は瀬戸内海の実業にて活躍。ここから世界の海を目指します。

経験豊富な教員による指導

国立大での長年の研究実績を持つ教員や造船大手での豊富な経験を持つ実務家教員など充実した教授陣によるエキスパート育成の実践的授業を行います。

多様な実習プログラム

本学所有の実習船第二爽風丸を活用し、体験的に海洋工学や海洋環境を因島で学びます。造船会社などでの実習・インターンシップでスキル獲得が可能です。

資格取得

海事産業の基礎となる機械分野の資格取得が可能です。



第二爽風丸

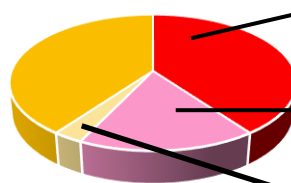
高い就職率

就職状況 毎年、約50~60%の学生が大企業・中堅企業・公務員等へ就職

9年連続就職率100%、2023、2021年度は実就職率100%です。高い就職実績を保っています。また、就職先・内定先の状況は、下図のとおりとなっています。毎年、多くの学生が、大企業・中堅企業や公務員・教員等への優良な就職を達成できています。

工学部は、**全国理工系学部 実就職率 2020年1位**（大学通信ONLINE、東洋経済）に輝きました。今後も、全面的に学生の就職サポートを行ってまいります。

2023年度大企業及び中堅企業への就職割合



大企業（資本金10億円以上or東証一部上場）
の就職割合 40.0%

大企業もしくは中堅企業（従業員数500人以上）
の就職割合 57.1%

教員、公務員の就職割合 2.9%

教育研究施設・設備

CAD/CAM室

CAD/CAM室には高性能コンピュータ、非接触3次元デジタイザシステム（3次元立体スキャナ）、B1版大型プリンター等が設置されており、主に3次元設計教育プログラムの授業で使用しています。充実した設備で3次元CADを使用する高度な演習ができます。

高速光造形機（高精度3次元プリンタ）

紫外線レーザーが照射されると固化する特殊な液状樹脂を用いて造形する、先端的工作機械です。3次元CADデータを光造形データに変換し、そのデータを造形機に送信することで3次元CADでモデリングしたものの試作することができます。授業や課外活動（各種プロジェクト）で使用します。

立型マシニングセンタ

入力されたプログラムによる工具の自動交換、主軸の回転速度、テーブルの位置を制御し、立軸で回転する切削工具（刃物）により、フライス削り、中グリ削り、穴あけ、ねじたて等の直線・傾斜加工や円弧加工の他、3軸同時制御による複雑な加工が可能な複合デジタル工作機械です。

CAMシステム

CAMシステムは、CADにより設計したデータを加工用データに変換して、コンピュータ制御された工作機械（CNC工作機械）へ送り、対象製品の加工を行います。CADやCAE同様に、モノづくりにおいて重要なシステムです。

